

H21年度総合評価(産業観光課所管施設)				
施設名	勤労者センター		文化工房	産業文化センター
指定管理者名	(財)多治見市事業公社		(株)共栄電気炉製作所	(株)ビーウェル
指定期間	3年(H21/4/1～H24/3/31)		5年(H18/4/1～H23/3/31)	5年(H18/4/1～H23/3/31)
設置目的	勤労者の福祉の増進を図るための施設。		ものづくりと人の交流の場の提供を通して、来訪者の誘致を促進し、中心市街地の活性化に資するための工房・ギャラリー。	産業及び生活文化に関する事業の実施及び生活情報等の提供により、産業の振興を図り、市民の生活文化の向上に寄与するための施設。
報告書類等の提出状況	良好		良好	良好
運営・利用状況	利用状況	良好	良好	良好
	市事業の実施	—	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好
施設管理状況	施設管理	良好	良好	良好
	備品管理	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好
収支状況(円)	総収入	8,663,000	21,876,776	74,221,041
	内利用料金収入	—	1,379,874	12,721,041
	内指定管理料	8,663,000	17,900,000	61,500,000
	支出	8,095,067	22,206,944	72,097,879
	収支	567,933	-330,168	2,123,162
市民利用者の声の反映	良好		良好	良好
全体的評価	良好		良好	良好
	全体的に、良好に管理をしている。また、利用者からも、施設がきれいであるとの評価も聞かれる。指定管理者も、施設運営に関し前向きな姿勢をもち、取り組んでいる。		ギャラリー企画展や自主企画講座に対する利用者の評価は高い。魅力的な企画内容に加えてマスコミ露出度も高く、全国的にも認知されつつあり、集客数の増加につながっている。今後も魅力的な企画展・講座を開催するとともに、工房の利用率向上に向けた事業展開が望まれる。	全体的に適正に管理がなされている。
利用人数・前年度比増減率	延べ23,919人 (前年度比7.2%減)		延べ21,331人 (前年度比5.0%増)	延べ78,780人 (前年度比0.4%減)
増減の理由	前年度より約1,800人の減となったが、直接的な原因は不明。		ギャラリー、工房、上絵付けともに利用者数が増加したことによる。	ほぼ前年度と同じであるため、とくになし。